

令和5年度(2023年度)

# 運営に関する計画

大阪市立敷津浦小学校

令和5年4月

## 大阪市立敷津浦小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

本校の課題としては、豊かな人権感覚を身に付けさせると共に、「基礎・基本的な学力の定着と向上」「基本的な生活習慣の育成」「教師の指導力の向上」があげられる。

「基礎・基本的な学力の定着と向上」については、普段の授業による教科指導だけでなく、家庭での学習の充実等も含めた教育活動全体の取り組みを通して、基礎・基本の定着と学ぼうとする意欲(学習意欲)を向上させていくことが大きな課題である。また、若手教員が多い現状からも「教師の指導力の向上」が喫緊の課題である。人権教育を柱とした本校の特色ある取り組みを継承・発展させるとともに、教科・領域等での基本的な指導力の向上を図り、児童が「わかりやすい」「楽しい」と思えるよう、指導力の向上に取り組んでいかなければならない。

「基本的な生活習慣の育成」については、自立した生活態度につなげていくことから児童への指導と共に、保護者への働きかけも行っていく必要がある。

**中期目標****【安全・安心な教育の推進】**

- ・毎年度末の校内調査において不登校の児童の割合を、毎年、前年度より減少させる。  
(前年 1.1%)  
(施策1 安全・安心な教育環境の実現)
- ・令和7年度の校内アンケートにおける「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の70%以上にする。(前年 85%) (施策2 豊かな心の育成)
- ・令和7年度の校内アンケートにおいて「すすんであいさつをしている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の85%以上にする。(前年 89%) (施策2 豊かな心の育成)

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

- ・令和7年度の校内アンケートで「学習に進んで取り組んでいる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の90%以上にする。(前年 90%)  
(施策4 誰一人取り残さない学力の向上)
- ・令和7年度の校内アンケートにおける「話し合い活動を頑張っている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の87%以上にする。(前年 89%)  
(施策4 誰一人取り残さない学力の向上)
- ・令和7年度末の校内アンケートにおける「体育の学習は楽しい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の93%以上にする。(前年 96%) (施策5 健やかな体の育成)
- ・令和7年度末の校内アンケートにおける「手洗い・うがいをしっかりし、健康に気をつけている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の93%以上にする。(前年 94%)  
(施策5 健やかな体の育成)

**【学びを支える教育環境の充実】**

- ・令和7年度の校内アンケートにおける「学習端末を使って自分で学習することができる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の90%以上にする。(前年 93%)  
(施策6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進)
- ・令和7年度の校内アンケートにおける「読書が好き」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の88%以上にする。(前年 87%) (施策8 生涯学習の支援)

## 年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

#### 全市共通目標（小・中学校）

- ・令和5年度末の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を78%以上にする。（前年77%）
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。（前年1.1%）
- ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善割合を増加させる。

#### 学校園の年度目標

- ・令和5年度の校内アンケートにおいて、「学校に行くのは楽しい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を88%以上にする。（前年92%）
- ・令和5年度の人権デーの実施アンケートにおいて「よく考えた」と答える児童の割合を82%以上にする。（前年83%）
- ・令和5年度の校内アンケートにおいて、「すすんであいさつをしている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を85%以上にする。（前年89%）

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

#### 全市共通目標（小・中学校）

- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合30%以上にする。（前年34%）
- ・小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一の母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。（前年78%）
- ・令和5年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60%以上にする。（前年68%）

#### 学校園の年度目標

- ・令和5年度の校内アンケートにおける「学校の勉強がよくわかる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を92%以上にする。（前年92%）
- ・令和5年度の校内アンケートにおける「学習に進んで取り組んでいる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を89%以上にする。（前年90%）
- ・令和5年度末の校内アンケートにおける「体育の学習が楽しい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。（前年96%）
- ・令和5年度末の校内アンケートにおける「手洗い・うがいをしっかりとし、健康に気をつけている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。（前年94%）

### 【学びを支える教育環境の充実】

#### 全市共通目標（小・中学校）

- ・デジタル教材を使った自主学習を週3回以上する。
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の労働時間に関する基準1(1ヶ月の時間外労働が45時間以内)を満たす教員の割合55%以上にする。（前年50%）

#### 学校園の年度目標

- ・令和5年度の校内アンケートにおける「学習端末を使って自分で学習することができる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の85%以上にする。（前年93%）  
(施策6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進)
- ・令和5年度の校内アンケートにおける「読書が好き」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の85%以上にする。（前年85%）  
(施策8 生涯学習の支援)

年度目標	達成 状況
<p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <p><b>全市共通目標（小・中学校）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度末の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を78%以上にする。 (前年77%)</li> <li>年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(前年1.1%)</li> <li>年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善割合を増加させる。</li> </ul> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度の校内アンケートにおいて、「学校に行くのは楽しい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を88%以上にする。(前年92%)</li> <li>令和5年度の人権デーの実施アンケートにおいて「よく考えた」と答える児童の割合を82%以上にする。 (前年83%)</li> <li>令和5年度の校内アンケートにおいて、「すすんであいさつをしている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を85%以上にする。(前年89%)</li> </ul>	

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容①【施策1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめや問題行動の未然防止に努め、いじめの早期発見、早期解決に取り組む。</li> <li>いじめや問題行動等が生じた際、生活指導報告書を作成し、全職員で共通理解を図る。</li> <li>毎月、各学年で児童の様子を記録した文書を作成し、生活指導部を中心に全職員で共通理解を図る。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめアンケートを学期に1回以上実施し、認知したいじめをすべて解消する。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容②【施策2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育を推進し、児童や教職員の人権感覚の育成、向上を図る。</li> <li>・人権デーを学期に1回実施する。実施後には振り返りや共通理解を図り、児童の互いを大切にしていこうとする態度を養う。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権デーの実施アンケートにおいて「よく考えた」と答える児童の割合を82%以上にする。(前年83%)</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

評価基準 A: 目標を上回って達成した C: 取り組んだが目標を達成できなかった	B: 目標どおりに達成した D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容③【施策2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会を中心に学期に1回以上あいさつ週間を実施し、朝会や集会、ポスターなどで啓発する。</li> <li>・児童のあいさつの意識を高めるために、年間15回以上、各学級であいさつデーを実施する。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内アンケートにおける「すすんで挨拶をすることができますか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を85%以上にする。(前年89%)</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

年度目標	達成状況
<p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p><b>全市共通目標（小・中学校）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合30%以上にする。（前年34%）</li> <li>小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一の母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。</li> <li>令和5年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。（前年78%）</li> <li>令和5年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60%以上にする。（前年68%）</li> </ul> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度の校内アンケートにおける「学校の勉強がよくわかる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を92%以上にする。（前年92%）</li> <li>令和5年度の校内アンケートにおける「学習に進んで取り組んでいる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を88%以上にする。（前年90%）</li> <li>令和5年度末の校内アンケートにおける「体育の学習が楽しい」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。（前年96%）</li> <li>令和5年度末の校内アンケートにおける「手洗い・うがいをしっかりとし、健康に気をつけている」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を90%以上にする。（前年94%）</li> </ul>	

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【施策4 誰一人取り残さない学力の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎、基本の確実な習得を図るために昼の学習の時間に算数タイムを設ける。</li> <li>算数科の授業において、児童が1時間の学習過程が分かるノートの使い方を身につけられるように指導する。</li> <li>教員の指導力向上を目指し、校内研修（メンター研修等）を企画し、計画的に実施する。</li> <li>全教員が対話的な学習をめざして、1回以上の研究授業を行う。</li> </ul> <hr/> <p><b>指標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校内アンケートにおける「学習に進んで取り組んでいる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を88%以上にする。（前年90%）</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容②【施策5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「体づくり運動」などを実施し、児童が体育を楽しんでいる場を設定する。</li> <li>・校内で「体育の動きの特性」について研修会を年間2回以上実施する。</li> <li>・「かけあし週間」や「なわとび週間」などを実施し、学習カードを活用することで児童の学習意欲を高められるようにする。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内アンケートにおける「体育の授業が楽しい」の項目について肯定的な回答を90%以上にする。(前年96%)</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組まず目標も達成できなかった

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容③【施策5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がハンカチを身につけ、手洗い・うがいの後に手をふく習慣をつけることができるよう指導を行う。</li> <li>・週に1回、保健委員会が各学級をまわり、ハンカチ・ティッシュを身につけているかチェックを行う。</li> </ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内アンケートで「手洗い・うがいをしっかりとし、健康に気をつけている」の項目について、肯定的な回答を90%以上にする。(前年94%)</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

--

年度目標	進捗 状況
<p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <p><b>全市共通目標（小・中学校）</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>デジタル教材を使った自主学習を週3回以上する。</li><li>「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の労働時間に関する基準1（1ヶ月の時間外労働が45時間以内）を満たす教員の割合55%以上にする。（前年50%）</li></ul> <p><b>学校園の年度目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>令和5年度の校内アンケートにおける「学習端末を使って自分で学習することができる」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体の85%以上にする。（前年93%） （施策6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進）</li><li>令和5年度の校内アンケートにおける「読書は好きですか」の項目について、肯定的な回答をする児童の割合を全体85%以上にする。（前年87%） （施策8 生涯学習の支援）</li></ul>	

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組みず目標も達成できなかった

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<p>取組内容①【施策6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>子ども達が、デジタル教材や協働学習支援ツールを用いた学習を週3回以上実施する。</li><li>デジタル教科書を積極的に活用することで学習効果を高める。</li><li>学校や学級が休業になっても Teams を活用して学習できる環境整備を行う。</li></ul>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"><li>校内アンケートにおける「学習端末を使って自分で学習することができる」の項目について、肯定的回答の割合を85%以上にする。（前年度93%）</li></ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容②【施策8 生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達が、様々なジャンルの本に読書の幅を広げられるように、学校司書等の人材と協働しながら図書館の本の配置を工夫し、環境整備を行う。</li> <li>各学年ごとの図書館活用年間計画をもとに、図書館での調べ学習や並行読書などを取り入れた読書活動を充実させる。</li> <li>読書ノートの使い方を工夫して、児童の読書意欲を高める。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校内アンケートにおける「読書は好きですか」の項目について肯定的回答の割合を85%以上にする。(前年87%)</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
これからの改善点	

評価基準 A：目標を上回って達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった	B：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--